

平成27年度 行政評価 施策カルテ

施策名	3 緑の保全・育成
-----	-----------

施策主管課	緑のまちづくり課	総合計画記載頁	127ページ
-------	----------	---------	--------

1 施策の位置付け

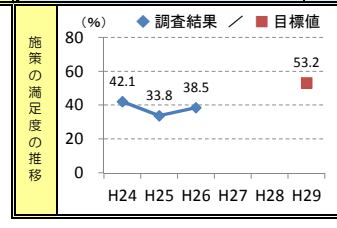
政策の柱	Ⅲ 市民の快適な暮らしを支えるために	政策名 (基本施策名)	14 良好な水と緑の環境を創出する	政策の達成目標 (基本施策目標)	市民が身近に自然と親しめる良好な水と緑の環境が創出され、自然との共生が深まっています。
------	--------------------	----------------	-------------------	---------------------	---

2 施策の取組状況

施策目標	市民・事業者の主体的な活動により、都市の緑化や樹林地の保全が図られています。
------	--

① 施策指標	指標名(単位)		H24	H25	H26	H27	H28	H29 (目標年)	評価	② 市民意識調査結果	指標名(単位)		H24 (現状値)	H25	H26	H27	H28	H29	評価	
	指標1	緑化ボランティア登録者数	単年度目標値	190	205	220	235	250	265		A	指標2	施策の満足度(%)	調査結果	42.1%	33.8%	38.5%			
		現状値	174	実績値	191	209	226													
		目標値(H29)	265	単年度の達成度	100.5%	102.0%	102.7%						目標値(H29)	53.2%	前年度からの増減		-8.3%	4.7%		
③ 主要な構成事業の進捗状況 (主要な構成事業の個別の進捗状況は、「3 施策を構成する事業の状況」を参照)										B										
① 施策指標	指標名(単位)		H24	H25	H26	H27	H28	H29	【参考】中核市等との水準比較	指標名(単位)		H24	H25	H26	H27	H28	H29			
	現状値	実績値	中核市平均		中核市での本市の順位		中核市平均			中核市での本市の順位										
			実績値		中核市での本市の順位		実績値			中核市での本市の順位										
	目標値(H29)	単年度の達成度	中核市平均		中核市での本市の順位		中核市平均			中核市での本市の順位										
			実績値		中核市での本市の順位		実績値			中核市での本市の順位										
	単年度の達成度		中核市平均		中核市での本市の順位		中核市平均			中核市での本市の順位										
実績値		中核市平均		中核市での本市の順位		中核市平均		中核市での本市の順位												

※【①施策指標】の単年度の達成度の計算について	
★ 通増型の指標(目標値が基準値より増加することが望ましいもの)	$\frac{\text{実績値} - \text{目標値}}{\text{目標値}} \times 100 (\%)$
★ 通減型の指標(目標値が基準値より減少することが望ましいもの)	$\frac{\text{目標値} - \text{実績値}}{\text{目標値}} \times 100 (\%)$



※ 評価の考え方	① 施策指標	A: 達成度90%超 [33点]	B: 達成度70%~90% [25点]	C: 達成度70%未満 [15点]
	② 市民意識調査結果(満足度)	A: 前年度より向上 (+5pt超) [33点]	B: 前年度同水準 (±5pt以内) [25点]	C: 前年度より低下 (-5pt超) [15点]
	③ 主要な構成事業の進捗状況	A: 計画以上 (主要な構成事業の2割超が計画以上) [33点]	B: 計画どおり (主要な構成事業の8割以上が計画どおり) [25点]	C: 計画より遅れ (主要な構成事業の2割超が計画より遅れ) [15点]
総合評価	順調: (A評価が2つ以上 (C評価がある場合を除く。)) [90点以上] 概ね順調: (主にB評価が2つ以上) [65点以上90点未満] やや遅れている: (C評価が2つ以上) [65点未満]			

取組内容と成果・成果の要因、進捗の状況	
---------------------	--

施策を取り巻く環境等	<ul style="list-style-type: none"> <li>近年、地球温暖化の進行や生物多様性の喪失など、樹林地や農地等の「緑」に関連した問題が深刻化している。</li> <li>本市の市街地の「緑」は宅地開発などにより減少傾向が続いており、緑豊かな都市環境を維持・形成していくためには、行政の取組以外に、市民や団体、企業などによる主体的な取組が必要となっている。</li> </ul>	総合評価	83点		
施策指標	<ul style="list-style-type: none"> <li>市主催の養成講座を修了した緑化ボランティアによる地域や公園などにおいて展開されている様々な緑化活動や、広報紙、ホームページを活用した普及啓発事業、さらに中心市街地で開催される各種イベント時のPRなどにより、単年度目標を上回る登録者数を確保することができた。</li> </ul>	市民満足度	<ul style="list-style-type: none"> <li>緑化ボランティアによる様々な活動をはじめ、中心市街地でのストリート緑化事業の実施、公益財団法人グリーントラストのみやによる樹林地の保全活動など、緑の保全や育成に係る継続した取組の実施により、市民が緑にふれあう機会が促進されたことから、昨年度数値から上昇したものと捉えられる。</li> </ul>	総合評価	概ね順調

3 施策を構成する事業の状況

※凡例 ○:「総合計画の戦略プロジェクト・主要事業」対象、★:「③ 主要な構成事業の進捗状況」対象(最大5事業選択)

No.	事業名	戦略P・主要事業※	事業が属する総合計画の構成事業名	事業内容		事業の進捗状況	H26事業費(千円)	開始年度	日本一施策事業	施策目標を達成するための取組方針
				対象者・物(誰・何に)	取組(何を)					
1	里山・樹林地の保全	○★	・都市緑地の保全・活用	都市緑地:約58.8ha 戸祭山緑地:約25.8ha 鶴田沼緑地:約30.9ha 上戸祭緑地:約2.1ha	公有地化した緑地の適切な維持管理	計画どおり	16,361	H元		都市緑地として公有地化したまどまりのある緑を良好な樹林地として保全していくため、望ましい植生等の状態や管理上の計画について、市民ボランティアと連携しながら、適切な管理を行っていく。
2	里山・樹林地の整備	○★	・都市緑地の保全・活用	・都市緑地:約58.8ha 戸祭山緑地:約25.8ha 鶴田沼緑地:約30.9ha 上戸祭緑地:約2.1ha ・当該緑地の利用者	・先行取得用地の買戻し ・用地新規取得 ・緑地整備	計画どおり	298,387	H元		都市緑地としてまどまりのある緑を市民が身近に親しめる場として活用していくよう、計画的な用地取得を進めいくとともに、園路や案内板、駐車場などの整備を円滑に進めていく。
3	長岡公園の整備事業	○★	・都市緑地の保全・活用	・長岡最終処分場の植栽整備箇所:約1ha ・「もったいないの森長岡」植樹祭の参加者	市民参加によるイベント形式の植樹祭実施	計画どおり	2,536	H20	先駆的	長岡最終処分場(第2埋立地)を自然豊かな森として回復し、緑化に対する市民意識の高揚を図っていくため、「もったいないの森 長岡」植樹祭を開催していくとともに、隣接する樹林地と一体的に活用できるよう整備に向けた検討を進めていく。
4	とちぎの元気な森づくり市町村交付事業		・都市緑地の保全・活用 ・民有地の緑地保全	・市内で森づくり等を目的に活動する法人(H26:(公財)グリーンラストラウツのみや)	市民を対象に実施する、緑地保全・緑化普及啓発を目的とした森づくり活動事業に対する助成	計画どおり	500	H20		豊かな樹林地とふれあう機会を増進していくため、栃木県が所管する「元気な森づくり推進市町村交付金事業」を活用し、樹林地に係るガイドブックを作成するなど、継続して市民への啓発活動を行っていく。
5	都市緑化の推進	★	・民有地の緑化推進 ・公共施設の緑化推進	・市民、事業者 ・民有地、公有地、公共公益施設	市民・事業者・行政の協働による花いっぱいのみちづくりの推進	計画どおり	8,063	S60		緑化に対する市民意識の高揚と市民主体による効果的な緑化を促進していくため、地域や公共施設への花苗の提供や、出生時及び住宅新築時における記念樹の配布等を行っていく。
6	中心市街地緑化事業	○★	・中心市街地の緑化推進	・市民、事業者 ・民有地、公有地、公共公益施設	中心市街地における、市民・事業者・行政の協働による花いっぴのみちづくりの推進	計画どおり	843	H18		中心市街地の魅力づくりや賑わいづくりとなる緑化活動を推進していくため、ストリート緑化事業やJR宇都宮駅周辺の緑化などを参画する市民と連携しながら取り組んでいくとともに、より魅力的な緑化活動となるよう、ハンギングバスケットの設置拡大や企業協賛花壇の内容の充実を図っていく。
7	宇都宮市花と緑のみちづくり推進協議会補助金		・民有地の緑化推進 ・花と緑に係る人づくりの推進	宇都宮市花と緑のみちづくり推進協議会	都市緑化、普及啓発等を推進するために補助金を交付	計画どおり	4,000	H13		市民主体による緑化活動を促進していくため、引き続き地域や事業所、個人など、賛同する市民が連携し、緑化についての普及・啓発活動等を行う宇都宮市花と緑のみちづくり推進協議会の活動が促進されるよう支援を行っていく。
8	宇都宮市花と緑のフェスティバルらうつのみや交付金		・民有地の緑化推進 ・花と緑に係る人づくりの推進	宇都宮市花と緑のみちづくり推進協議会	「花と緑のフェスティバル」を実施するための交付金の交付	計画どおり	2,699	H14		多くの市民に花と緑の大切さについて理解してもらうため、宇都宮市花と緑のみちづくり推進協議会主催による「花と緑のフェスティバル」開催やまちづくりに関する他の団体との連携を促進していくなど、より多くの来場者が訪れる催しとなるよう必要な支援を行っていく。
9	(公財)グリーンラストラウツのみや運動促進費補助金		・都市緑地の保全・活用 ・民有地の緑地保全	公益財団法人グリーンラストラウツのみや	緑豊かなまちづくりを目的とする財団への活動費補助	計画どおり	5,706	H3		多くの市民が自然の大切さを理解し、緑を保全する活動に参画するよう、良好な樹林地の保全活動等を行う公益財団法人グリーンラストラウツのみやの取組に対して支援を行うとともに、戸祭山緑地や鶴田沼緑地の保全について、密接に連携しながら取り組んでいく。
10	緑の相談所の運営		・緑の情報拠点の活用促進	市民、事業者	緑化の普及啓発のための緑化相談、緑化講習会、各種展示会の実施	計画どおり	3,105	S56		緑化についての情報発信や緑化に関わる人材を養成していくため、緑化講習会の開催や花と緑についての相談業務などを行うとともに、緑化ボランティアの活動拠点として施設の利用促進を図っていく。

4 今後の施策の取組方針

		今後の方向性
課題	<p>◆里山・樹林地の保全や都市緑化の推進については、ネットワーク型コンパクトシティを進めている中、これまで中心市街地や都市拠点において、緑化を重点的に推進してきたが、更なる潤いあふれる都市空間の実現に向けて、これまで実施してきた取組を精査し、より効果を高められる取組について、重点的に推進していく必要がある。</p> <p>◆緑の保全や育成に係る普及・啓発については、市民ボランティアの高齢化により、緑を支え、つなぐ人材の確保が厳しくなっていることから、市民主体による緑地保全や緑化活動が今後とも促進されていくよう企業や団体からの参画について、積極的に働きかけていく必要がある。</p>	<p>〈施策全般〉 ◆都市緑地など、まどまりのある緑については、計画的な保全・整備を進めていくとともに、都市緑化の推進については、中心市街地の緑化事業など、効果的な事業について拡充させていく。また、多くの市民が緑地保全や緑化活動に参画できるよう、様々な支援を講じていく。</p> <p>〈主要事業〉 ◆「里山・樹林地の保全」 公有地化したまどまりのある緑や保全契約した樹林地を公益財団グリーンラストラウツのみやと連携しながら、適切に管理していくとともに、市街化区域内に残された樹林地については、適切に分析・評価し、保全についての考え方を整理した上で、具体的な手法を検討していく。 ◆「里山・樹林地の整備」 戸祭山緑地(斎場跡地)は平成28年度末の供用開始に向けて、計画的な整備を進めていくとともに、樹林地の活用について市民へ周知していく。鶴田沼緑地は、第1期整備の着実な推進に向けて(事業期間、平成33年度まで)、計画的な用地取得を進めていく。 ◆「長岡公園の整備事業」 「もったいないの森 長岡」植樹祭について、継続的に開催し、また周囲の樹林地と一体的な活用について、今後、検討を進めていく。 ◆「中心市街地緑化事業」 現在実施しているまちなかハンギングバスケット大作戦のシンボルロードや東武馬車道通り以外での実施を図るとともに、参画する団体等の拡充や効果的・継続的な緑化推進の手法の検討を行っていく。</p> <p>〈その他個別事業〉</p>